

南極・北極探検の歴史

年 組 番

① コロンブスがアジアを目指した目的は何だろう？

(例) インドや中国などのアジアへの航路を開発し、貿易による利益を求めため

② ヨーロッパの人々が求めたアジアの産物は何だろう？

金、絹織物、香辛料など



アジアの絹織物や香辛料の産地などが記載されたマルコ=ポーロの『東方見聞録』
日本を「黄金の国ジパング」として紹

③ 香辛料の種類と産地を調べてみよう

	主な産地
こしょう	インド（西南部のマラバール地方）、東南アジアのスマトラ島など
シナモン	スリランカのセイロン島など
ナツメグ	モルッカ諸島の南のバンダ諸島など



ヨーロッパはどのような気候だろう？
香辛料の栽培に適した環境なのかな？

④ (香辛料の代表である) コショウはどのような環境で育ちやすいのだろう？

熱帯地方（緯度が低く年中温暖な地域）で、雨が平均して降る平坦な土地やゆるやかな傾斜地によく成長します。※わずかに風がふき、乾燥しないところ

⑤ 香辛料はなぜ必要とされたのだろう？

保存した肉の味付けやおいを消すために必要とされていた。
(現代ほど保存技術が発達していなかった当時、時間の経った肉は味は落ちるし、臭いもきつくなる。そのため香辛料がとても必要とされていました)

地球温暖化の影響で、北極域の海氷が小さくなることによって北極海航路での航行の可能性が拡大し

⑥ ていることが話題となっています。このヨーロッパとアジアを結ぶ北極海航路のメリットとは何だろう？またデメリットはあるだろうか？北極海航路のメリットは何だろう？

メリット (長所)	デメリット (短所)
<ul style="list-style-type: none"> ・地中海を経由するより、航行距離が短い ・(距離が短ければ) 燃料費を削減できる ・航海上の難所であるチョークポイントがない (スエズ運河航路にはバーク・アルマンデブ海峡やマラッカ海峡がチョークポイントと言われており、海賊などのリスクを伴うことが知られています) 	<ul style="list-style-type: none"> ・耐氷船、砕氷船が高価である ・氷の海を進むため、知識や技術が必要 ・ロシア政府の航行支援が必要 (北極海航路を通過するためには事前にロシアの許可が必要)